



磯崎新 観海庵 縁起

——観海と号した原六郎の日本美術から、曾孫、原俊夫の現代美術コレクションへと
続く系譜への、磯崎新によるレスポンス——

ハラ ミュージアム アーク 特別展示室 観海庵
2019年9月13日 [金] - 10月23日 [水]



観海庵外観 撮影：齋藤さだむ

黒い色調で統一されたシャープなフォルムが特徴的なハラ ミュージアム アーク（1988年設立・2008年増築）。その建築家 磯崎新による展覧会「観海庵 縁起」を開催いたします。

日本を代表する建築家・磯崎新は、米寿を迎えた本年（2019年）、建築界のノーベル賞と目されるプリツカー賞を受賞し大きな話題となりました。磯崎にとって節目となるこの時期に、自ら設計を手掛けた国内にある3つの美術館（ハラ ミュージアム アーク、水戸芸術館、奈義町現代美術館）において展開してゆく『縁起』展。そのユニークな試みの第一弾として開催される本展では、ハラ ミュージアム アークおよび茶室・有時庵（1991年、原美術館隣地に建設）等の発想の原点を垣間見る作品群を、原六郎コレクションと併せてご堪能いただけます。

磯崎新と原美術館が共に歩んだ軌跡を、どうぞご高覧ください。

磯崎新 Arata Isozaki

建築家。1931年大分県生まれ。

●主な建築作品

大分県立図書館（大分/1966年）、群馬県立近代美術館（群馬/1974年）、つくばセンター・ビル（茨城/1983年）、ロサンゼルス現代美術館（アメリカ/1986年）、ハラ ミュージアム アーク（群馬/1988年、2008年）、サン・ジョルディ・スポーツホール（スペイン/1990年）、水戸芸術館（茨城/1990年）奈義町現代美術館（1994年）、秋吉台国際芸術村（山口/1998年）、セラミックパーク MINO（岐阜/2002年）、深圳文化センター（中国/2007年）、カタール国立コンベンションセンター（カタール/2011年）、上海ヒマラヤ芸術センター（中国/2013年）など。

●主な企画・監修

第14回ミラノ・トリエンナーレ「電氣的迷宮」（1968年）、「間—日本の時空間」展企画・構成・展示（パリ・日本/1978-81年）、第6回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際建築展 日本館コミッショナー「亀裂」（1996年）金獅子賞受賞、中国国際建築芸術実践展コーディネーター（南京/2003年）など。



HARA MUSEUM ARC



特別展示室 観海庵内観

■特別展示室 観海庵（かんかいあん）とは

1988年の開館以来、世界の現代美術を紹介してきたハラ ミュージアム アークは、2008年、創立20周年を記念して、特別展示室「観海庵」を増設、従来の現代美術館としての活動に加え、当館ならではの視点で古美術（原六郎コレクション*）を紹介しています。「観海庵」を手がけたのは、ハラ ミュージアム アークを設計した建築家 磯崎新。書院造を参照して設計された空間での展示を通し、伝統と現代の交差する新しい体験の場を提案しています。

*明治時代の実業家 原六郎が、戦前、文化財保護と海外流出を防ぐために収集したもので、日本近世絵画を中心に、書、工芸、さらには中国美術など、国宝・重要文化財を含む貴重なコレクションを有します。

□今後のスケジュール

「磯崎新 観海庵 縁起」2019年9月13日 [金] —10月23日 [水]（会場：ハラ ミュージアム アーク）

「磯崎新 水戸芸術館 縁起」2019年10月26日 [土] —2020年1月26日 [日]（会場：水戸芸術館）

「磯崎新 奈義 MOCA 縁起」2020年予定（会場：奈義町現代美術館）

※詳細については各館へお問い合わせください。

【開催概要】

展覧会名 磯崎新 観海庵 縁起

主催 原美術館

会期 2019年9月13日 [金] —10月23日 [水]

会場 ハラ ミュージアム アーク 特別展示室 観海庵

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1 Tel 0279-24-6585 E-mail arc@haramuseum.or.jp

休館日 木曜日（8月中は無休、2020年1月2日を除く）、2020年1月1日

開館時間 9:30am-4:30pm（入館は4:00pmまで）

入館料 一般1,100円、大高生700円、小中生500円、70歳以上550円

※「加藤泉—LIKE A ROLLING SNOWBALL」展（会場：現代美術ギャラリー）も併せてご鑑賞いただけます。

原美術館メンバーシップ会員は無料、学期中の土曜日は群馬県内の小中学生の入館無料

ぐーちょきパスポートのご提示により5名様まで入館料各200円割引

20名様以上団体割引／学校団体は特別料金規定あり

伊香保グリーン牧場とのセット券（一般1,800円、大高生1,500円、中学生1,400円、小学生800円）

群馬県民の日（10月28日）は県内在住の大学生以下の方は無料

交通案内 JR 上越線「渋川駅」より伊香保温泉行バスにて約15分、「グリーン牧場前」下車、徒歩5分。
車の場合、関越自動車道「渋川・伊香保IC」より8km、約15分。無料駐車場あり。

ウェブサイト <https://www.haramuseum.or.jp> Twitter <https://twitter.com/HaraMuseumARC>

担当学芸員 青野

取材・図版提供などのお問い合わせ先：ハラ ミュージアム アーク 広報 山川、柳田

Tel 0279-24-6585 Fax 0279-24-0449 E-mail press@haramuseum.or.jp